

[2021年5月19日]

レドックスマスター新型乾燥機運転開始式が開催されました

～(株)日本キャンパック利根川工場バイプロ棟竣工式（群馬県邑楽郡明和町）～



◇はじめに

2021年5月19日、グレンカル・シナリー株式会社（本社：青森県弘前市、社長：中石雅仁 以下「グレンカル・シナリー」）は、株式会社日本キャンパック（本社：東京都千代田区、社長：池田孝資 以下「日本キャンパック」）利根川工場バイプロ棟（所在：群馬県邑楽郡明和町、以下「バイプロ棟」）の竣工に伴い、バイオマス由来のプラスチック用原材料等の製造を行うためのレドックスマスター新型乾燥機を設置し、その運転開始式を開催いたしましたのでお知らせいたします。

◇レドックスマスター新型乾燥機による事業の概要

グレンカル・シナリーは、2020年7月15日に、グレンカル・テクノロジー株式会社、鉄建建設株式会社、日本キャンパック、農林中央金庫、ユーピーアール株式会社、青森県農村工業農業協同組合連合会（JAアオレン）の6社団体が共同で出資を行い、従来の環境ビジネスが実現できなかった価格競争力のある環境資源再生・循環ビジネスを実現するために設立されました。

グレンカル・シナリーと日本キャンパックは、バイプロ棟に設置した2台のレドックスマスター新型乾燥機を用いて、飲料製造過程で発生するお茶殻やコーヒー豆粕等の副産物（残渣）からバイオプラスチック原料や家畜用飼料等を製造・販売する事業を共同で行います。（資料1）

グレンカル・シナリーは、画期的な乾燥システム「レドックスマスター」を通じて、プラスチック利用量の削減や資源循環サイクルの実現により、SDGsおよびESG経営を推進してまいります。

◇運転開始式の概要

午前11時からのバイプロ棟竣工式に続いて行われた運転開始式では、グレンカル・シナリーに共同出資した各社の代表により運転ボタンが押され、レドックスマスター新型乾燥機が運転を開始しました。（写真1,2）



（写真1 レドックスマスター新型乾燥機 全景）



（写真2 運転開始の瞬間）

※新型コロナウイルス感染防止に鑑み、出席者限定のうえ感染防止対策を行い短時間で実施しました。

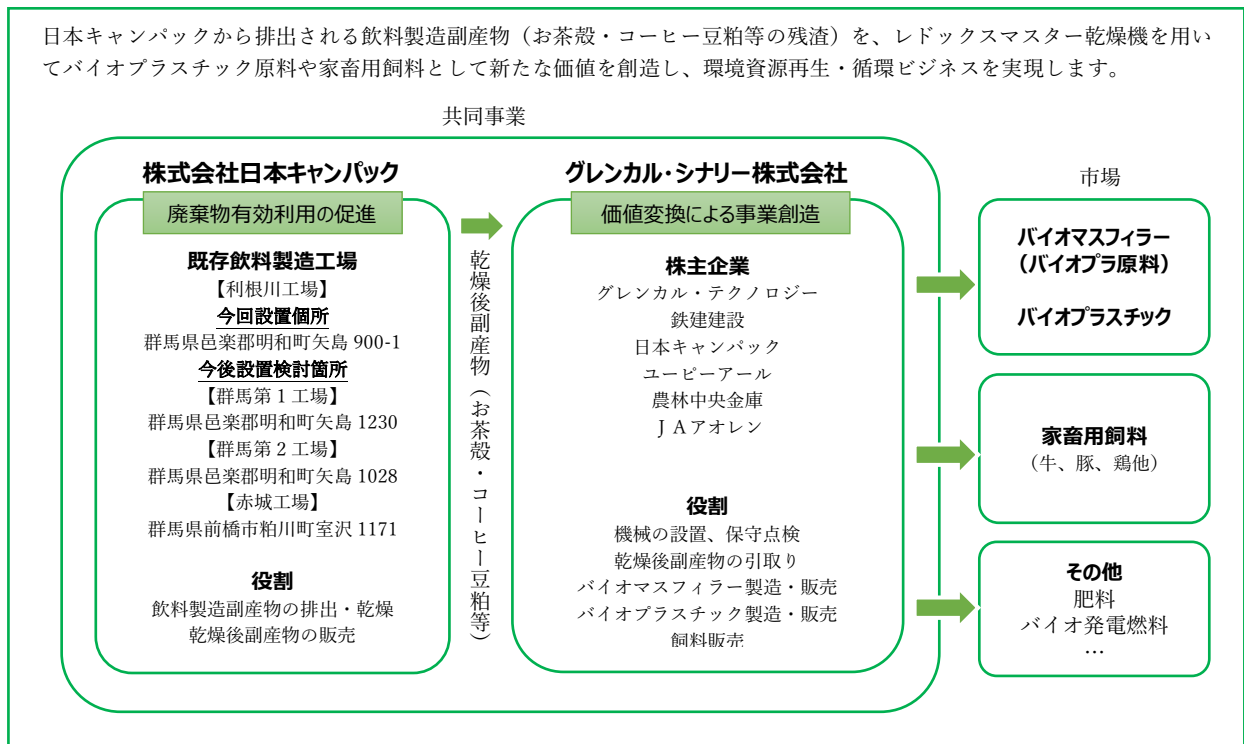
グレンカル・シナリー株式会社
 本社所在地 〒036-8317 青森県弘前市大字外瀬二丁目2番地1 JAアオレン内
 TEL：0172-26-8258 / FAX：050-3730-3755
 東京オフィス 〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-3丸の内トラストタワー本館20F
 TEL：03-5288-7059 / FAX：050-3730-3755
 Email：info@glencalsenary.com URL：https://www.glencalsenary.com/

(資料1)

[2021年5月19日]

グレンカル・シナリー株式会社による飲料製造副産物（残渣）の有効活用事業モデル

日本キャンパックから排出される飲料製造副産物（お茶殻・コーヒー豆粕等の残渣）を、レドックスマスター乾燥機を用いてバイオプラスチック原料や家畜用飼料として新たな価値を創造し、環境資源再生・循環ビジネスを実現します。



レドックスマスター乾燥機の特長

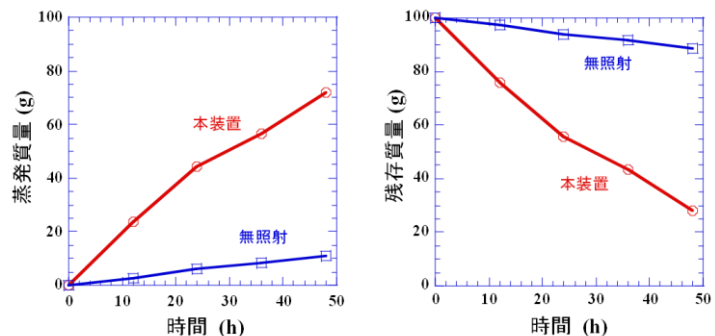
レドックスマスター乾燥機は、グレンカル・テクノロジー社が開発した極低エネルギープラズマ式イオン・活性酸素種等発生装置（MIRA (Mixed Ion Reactive Approach) システム）が発生させる複数種のイオン、活性酸素種により、乾燥促進を行う画期的な乾燥システムです。

従来の乾燥機と異なり 20℃～60℃程度の低温で処理するので、乾燥のために必要なエネルギーが極めて低く、処理物を炭化・酸化させず、素材は貴重な循環資源としての特性や栄養素を失いません。処理物は新たな生産資源として幅広く活用でき、循環型経済社会を実現します。



イオンエンジン（輸出用）

MIRA システムの乾燥促進能力



水 100g に MIRA システムにて生成された各種イオンを照射した場合の蒸発質量と残存質量のベンチテストの結果

特許第 6703671 号、特許第 6712419 号ほか取得済